

コクヨグループ 責任ある鉱物調達方針

コクヨグループは、ワクワクする未来のワークとライフをヨコクする事をパーパスとし、事業活動を通じて、マテリアリティの解決と社会インパクトの創出に取り組む事で、多様な人がそれぞれのやりがいを持ちながら互いの創造性を高めあい社会課題を解決し続ける、自律協働社会の実現を目指しています。

世界の紛争地域および高リスク地域における鉱物採掘やその取引には、強制労働・児童労働をはじめとする人権侵害や環境破壊などの問題を招くおそれや、そこから得られる利益が武装勢力の資金源になるおそれがあり、そのような地域の鉱物を使用することは、紛争や人権侵害、環境破壊などの助長につながる可能性があります。

コクヨグループは、こうした鉱物に関する問題を重要な社会課題と認識し、紛争や人権侵害などに関与する鉱物を使用しないよう、責任ある鉱物調達を行うために「コクヨグループ 責任ある鉱物調達方針（以下、本方針）」を定めます。

1. コクヨグループは、「OECD 紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデュー・ディリジェンス・ガイダンス」を参考にしながら、責任ある鉱物調達に取り組みます。
2. コクヨグループは、製造している商品に含まれるタンタル、錫、タングステン、及び金などの鉱物が、紛争地域及び高リスク地域で深刻な人権侵害、環境破壊、汚職、紛争などを引き起こしている、又はそれらに加担していることが判明した場合は調達致しません。
3. 本方針の趣旨に沿って、コクヨグループのお取引先にも、責任ある鉱物調達に取り組んでいただくよう要請します。

施行日：2025年12月1日

コクヨ株式会社
取締役 代表執行役社長
黒田 英邦

